

2024年7月17日（水）

「下塚田ふるさと応援隊」において、標記の「農業農村情報通信環境整備準備会」登録を申請し、2024年7月17日（水）個別地区支援のための説明会に、「オンラインTeams会議」で参加しました。参加者は、全国からMaxで86名をカウントしておりました。

当「下塚田ふるさと応援隊」においては、地域課題解決のためにICT（情報通信技術）を活用した「地域内ネットワーク」構築の為の可能性調査等の要望を公表いたしました。今年度本整備準備会に申し込みがあったのは、8つの組織だということでした。

## LoRaWAN Wi-Fi Halo 等を利用した 地域内ネットワーク構築

自営ネットワーク構築の可能性

- 免許不要
- ランニングコストが安価
- 誰でも簡単に端末を操作できる
- 状況に応じてカスタマイズが可能
- 双方向通信
- キャリアフリー型
- その他

農業農村情報通信環境整備準備会 開始までしばらくお待ちください。

# 個別地区支援説明会

2024年7月17日（水）

13:00-13:05	開催挨拶（農林水産省 地域整備課）
13:05-13:35	兵庫県 加東市役所
13:45-14:15	宮崎県 下塚田ふるさと応援隊
14:15-14:20	農林水産省 個別地区支援の「とりまとめ役」について

- ① 生産者自ら販売価格を設定できる "CtoC" 型の産直プラットフォームのシステム構築
- ② 地域内生産者が生産する様々な生産物のネット市場（産直市場を含む）の構築
- ③ 農業分野等における農地荒らしなどの鳥獣害対策
- ④ 園地の盗難防止の為に監視カメラ網の構築
- ⑤ ビニールハウスの温度管理に用いるファンや天窓、側窓の開閉等の遠隔確認操作システムの構築
- ⑥ デジタル情報スタンドの設置
- ⑦ その他